

あなたの住んでいる家は大丈夫？

木造住宅の耐震化を支援します

令和6年に発生した能登半島地震では、建築物倒壊における死者が約360人、重傷者が約200人に上り、16万棟以上の住宅が被害を受けました。被害の大きかった石川県輪島市においては昭和56年以前に建築された旧耐震基準の建築物の5割が半壊もしくは全壊となっています。

平成7年に発生した阪神淡路大震災は、6,434人の死者を出す大災害でしたが、死因の9割は建築物倒壊による圧死でした。また、倒壊した建築物の98%は旧耐震基準の建築物でした。過去の地震被害においても、旧耐震基準の建築物は倒壊割合が多くなっています。

中井町でも神奈川県西部地震、東海地震、南海トラフ巨大地震などの想定震度6を超える大地震が起こる可能性が大いにあります。そのため、木造住宅の耐震性について確認することが大切です。

問合せ まち整備課 ☎(81)3901



参加
無料

我が家の出張相談会

耐震診断や補強工事の実例を交え、木造住宅の耐震化のポイントなどを建築士が分かりやすく説明します。

個別相談会では、建築士が簡易診断を行い、建築物の耐震性をチェックします。

日時

9月26日(金)

耐震セミナー 14時～15時

個別相談会 15時～16時

定員

耐震セミナー 20名

個別相談会 3名

講師

(公益社団法人)かながわ住まいまちづくり協会
猪股正雄 氏

場所

役場3階 大会議室

対象

- ・昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅を所有し、居住している方
- ・耐震診断、耐震改修を検討している方
- ・耐震関係で相談したい方

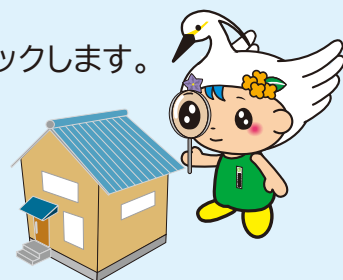


申込み

前日までにまち整備課へご連絡ください。

講師プロフィール

猪股建築設計室代表、一般社団法人神奈川県建築士会監事、一級建築士、構造設計一級建築士、民事調停委員



町の補助事業

耐震診断補助金

診断費用の10分の10

上限10万円

耐震改修補助金

改修費用の2分の1

上限50万円

町内業者で施工すると…

上限70万円

令和9年までの
期間限定！



まずはまち整備課まで事前相談を！



町ホームページ
ID 605